

第45回企画委員会の開催

12月4日(金)に第45回企画委員会をWeb-EXによりリモート開催しました。今回の出席者は、事務局含め20名でした。

今回の企画委員会では、12月10日に開催される第13回シンポジウムの準備状況の報告、及び12月18日に開催予定の運営委員会の資料内容の確認が行われました。アジェンダは、以下の通りです。

《アジェンダ》

1. 「富岳」を含むHPCIシステムの利用方法について (RISTからの報告)
2. 前回議事録の確認
3. 2021年度運営体制(次期正副委員長候補)について
4. 2020年度事業活動状況について
 - ①活動全体概要(シンポジウムでの活動報告内容確認)
 - ②広報・提言WG活動概要(ロードマップSWG含む)
 - ③コミュニティ活動概要
5. 2020年度予算消化状況について
6. HPCIコンソーシアム活動状況報告
7. 次期中期事業計画について
8. 第26回運営委員会、第13回シンポジウムの開催準備状況について
9. 関連団体からのイベント協力要請について
10. その他

第13回スーパーコンピューティング技術産業応用シンポジウムの開催

12月10日(木)にZOOMを用いたWebinar方式で、第13回スーパーコンピューティング技術産業応用シンポジウムを開催いたしました。

今回は初のリモートによる開催でしたが、メインテーマは、「『富岳』が拓くHPCの未来～Society5.0の実現に向けて～」と決め、例年通り文部科学省様、経済産業省様はじめ多くの機関、団体より後援、協力、協賛を頂き、無事開催することができました。

今回の参加者(ダウンロード数)は、220名(登録数288名)。例年のような会場のキャパシティ制限も無く、気軽に多くの方にご参加頂けたと思います。

《プログラム》

・主催者挨拶

運営委員長 中谷 浩

・来賓挨拶

文部科学省大臣官房審議官(研究振興局及び高等教育政策連携担当)

塩崎 正晴氏

経済産業省商務情報政策局情報産業デバイス・半導体戦略室長

刀禰 正樹氏

・産応協活動報告

産応協企画委員長 松岡 右典

- ・ 基調講演 「アプリケーションファースト」でSociety5.0を指向して
研究開発された世界トップのスパコンとその技術
理化学研究所 計算科学研究センター長 松岡 聡氏
- ・ 一般講演1 「富岳」がもたらす創薬・医療へのインパクト
京都大学大学院医学研究科教授 奥野 恭史氏
- ・ 一般講演2 「富岳」で実現するデータ科学とHPCシミュレーションの
融合による革新的なものづくり
理化学研究所 計算科学研究センターチームリーダー/
神戸大学大学院システム情報学研究科教授 坪倉 誠氏
- ・ 一般講演3 「富岳」におけるデータ駆動型材料開発
産業技術総合研究所 材料・化学領域
機能材料コンピューテーショナルデザイン研究センター研究チーム長
三宅 隆氏
- ・ 一般講演4 Society5.0の社会実装における
全体設計アーキテクチャの重要性とその実現への取組
産業技術総合研究所デジタルアーキテクチャ推進センター長
岸本 光弘氏
- ・ スーパーコンピュータ「富岳」を含むHPCIシステムの利用方法について
(一財)高度情報科学技術研究機構神戸センター産業利用推進部長
塩原 紀行氏

第27回運営委員会の開催

第27回運営委員会が、12月18日（金）にWeb-EXによるリモートで開催されました。当日は、代理出席者を含め16名（1名欠席）の運営委員と陪席を含め8名の企画・コミュニティ委員、4名の事務局（支援含む）が参加しました。また、アドバイザーとして特別会員の小林敏雄先生、加藤千幸先生にもご隣席いただきました。アジェンダは、以下のとおりです。

《アジェンダ》

1. 第1号議案（審議）前回議事録の確認
2. 第2号議案（審議）2021年度運営体制について
3. 第3号議案（審議）次期中期事業計画について
4. 第4号議案（報告）2020年度事業活動について
 - ①活動全体概要
 - ②広報・提言WG（ロードマップSWGを含む）
 - ③コミュニティ活動
5. 第5号議案（報告）2020年度予算消化状況
6. 第6号議案（報告）HPCIコンソーシアム活動進捗報告

第5回広報・提言WGの開催

12月22日（火）に広報・提言WGをWeb-EXによるリモートで開催しました。今回の参加者は事務局を含め11名でした。今回は、当協議会の企画委員であり学術会議の委員も努められている日立製作所の佐々木氏にも加わって頂き、まずエコシステムに対する産業界としての考え方を議論・整理しました。また、RISTより「富岳」の有償利用についての意見交換会を開催したいという依頼を受けており、産業界の有償利用とプロダクトランの関係、クラウド的利用にお

ける民業圧迫の懸念、国際社会競争におけるWTO提訴への危惧等について議論を行いました。今後は、今まで重ねてきた議論を集約させ、年度末に向けて2020年度の提言書としてまとめ、来年5月に開催予定の運営委員会に諮る予定です。

【スーパーコンピューティング技術産業応用協議会（産応協）事務局】
住所：東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング西棟4階
電話：03-3435-5425 E-Mail：icscp_office@icscp.jp
担当：中川，滝口

以 上